

海老名市立杉本小学校 学校運営協議会 議事録
(令和6年度 第2回)

1 日時 令和6年9月19日(木) 10:00～11:40

2 場所 海老名市立杉本小学校 家庭科室

3 出席委員 瀧澤美穂子委員長、河村治副委員長
藤吉ひとみ委員、及川普二委員、松永剛委員
(小川校長、奥原教頭)

4 会議の内容

(1) 学校長挨拶

小川校長：夏休みが明け、9月になったがまだまだ暑い日が続いている。
熱中症に配慮しながら、子どもたちが元気に活動できるよう努めている。
今後の学校運営に向け、忌憚のないご意見をいただきたい。

(2) 委員長挨拶

運動会に向け、練習を行っていると思うが、児童、教員の方々も健康に配慮して取り組んでいただきたい。
児童の様子を参観できるのを楽しみにしている。

(3) 学校経営について

○全国学力状況調査の結果について

奥原教頭：算数、国語ともに全体的に全国・県の平均よりも上の結果となった。
得点の分布はなだらかな山形となり、山の頂点が全国、県よりも高得点の場所にある。特に国語において平均回答率が5ポイント高かった。
質問事項においては、学習の有用性、取り組む姿勢に前向きな回答が多くみられていた。その反面、「将来の夢や目標を持っていますか」に対し、肯定的な回答がやや少なくなっている。

河村委員：国語が高かった要因は何だと考えているか。

小川校長：2～4年生時に校内研究として国語を取り上げて行った。その成果と考えている。

瀧澤委員長：将来の夢について家庭でも話し合うよう促しているが、学校としても児童に様々な職業に触れる機会を多く持つことが必要であると考えている。

小川校長：キャリア教育、外部講師の活用を計画していきたい。5年生の児童が図工で取り組んでいる「未来の自分」はサッカー選手や看護師などを粘土で作っている。子どもたちは将来の夢を考えていないわけではないようである。この後の参観で見てきてほしい。

藤吉委員：「学校生活が充実している」と回答している児童が多いのは良い。

その反面の児童への対応はどうするのか。

小川校長：学校生活アンケートや面談を通して、把握し、対応していきたい。

及川委員：あそびっこのパートナーが、困っている児童への学校の対応が良いと言っていた。頼もしく思う。

小川校長：コーディネーターを中心に、学校カウンセラー、担任と連絡を取り合い対応している。職員全体で情報を共有し、進めていきたい。

及川委員：1年生が3クラスであったため、担任の目が届きやすいのが良い。フォローの先生が増えると子どもたちも安心できると考える。

○学校行事について

奥原教頭：今年度、体育館が空調工事のため、10月末から利用できない予定。

10月以降の行事は体育館を使用しない形で行う。

松永委員：11月23日のふれあい広場では正門付近を使用するので、その日は工事を行わないよう伝えてほしい。

奥原教頭：打ち合わせ時に伝えておく。

及川委員：立ち入り禁止区画がどのようになるのかわかったら伝えてほしい。

奥原教頭：打ち合わせ後、工期、使用範囲をまとめ、報告する。

○令和6年度の学校予算について

奥原教頭：令和7年度の「特色ある学校づくり事業」として、次の5つを提案する。

- ・2年生、5年生の農業体験
- ・1年間を通じた野菜をつくる活動による生活単元学習
- ・校内研究
- ・(新) 目久尻川を学ぶ、守る活動
- ・(新) 家庭、地域とともに行う校庭整備

3つは継続、新規として2つである。

目久尻川を学ぶ、守る活動は今までも実施してきたが、杉本小学校の特色ある活動であること、講師謝礼や回収したごみ用の袋が必要であること、手伝っていただくボランティアへの飲料など、必要となるお金があるため、計画を出していく。

校庭整備においては、教頭が立案したものである。校庭の凸凹が大きく、トラックを走る際にも足を取られる危険があり、危険である。土を固めるためにロードローラーを使えると良い。そのために、地域で運転免許を有する人、整備に知識のある人を募り、計画を進められればと考えた。各事業についてご意見をいただき、良ければ承認をいただきたい。

河村委員：校庭整備は「学校お助け隊」の力を借りてみると良い。人脈が広いのでロードローラーが運転できる人もいると思われる。

松永委員：保護者への呼びかけも LINE を導入したことで、行いやすいと思われる。

奥原教頭：詳しい計画を田地川委員と相談して立てていきたい。次回の 11 月 23 日にそれらをまとめた資料を準備しておく。

瀧澤委員長：敷地内の除草作業はどのように行っているのか。草がだいぶ伸びてきている。シルバーだけでは刈りきれないのであれば、整備事業に除草作業も加えてみてはどうか。

奥原教頭：活動の母体が同じで行えそうなので、事業に加えてみる。同日開催でなくとも実施できるよう進めていく。→5 事業について承認いただいた。

（４）授業参観 11:00～11:20

（５）児童の生活について

瀧澤委員長：子どもたちの元気な姿を見ることができた。また、聞くときは静かにでき、発言は積極的に行っていた。けじめのある授業態度であった。

松永委員：インクルーシブがすすめられ、児童に応じた教育を行うとき、教員の人数を増やしていけるのかが気になった。

河村委員：教室のガラス部分に黒い布がかけられ、中が見えなくなっていた。どのような意図があるのか。

小川校長：着替えの時に目隠しを使用し、それ以外では上げておけるよう磁石を入れてあるが、磁石が弱くなり、ずっと垂れ下がったままのところがあるようだ。また、不審者が校内に入った場合も使用する。

松永委員：11 月に校内の不審者対応訓練に協力する。不審者侵入時、サイレンやベルなどを鳴らすのか。

奥原教頭：「おおがし先生」をキーワードに校内放送を流す。「おおがし先生が 5 年 2 組に来ています。」等のようにする。

藤吉委員：安全監視員の方が緊急時用のスイッチを持っている。それが押されると中庭のランプが光るようになっている。

（６）その他

瀧澤委員長：杉本小学校において、自転車の乗り方教室が実施されていない。次年度実施してみてはどうか。

松永委員：自転車の乗り方のマナーは子どものうちに知っておいた方がよい。大人になってからではなかなか身につかない。

小川校長：自転車を持参しての授業は坂道が多く危険なため実施が難しい。講師を招いての教室実施について安全担当と話していく。

次回の、学校運営協議会は、令和 6 年 11 月 23 日（土）授業参観、ふれあい広場と同時に開催する。